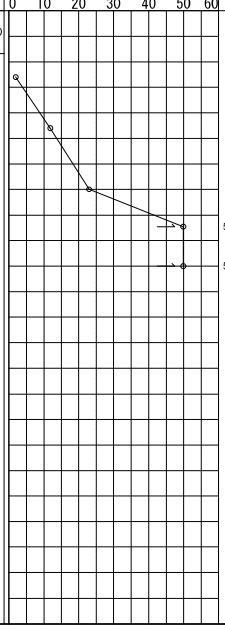
岩盤ボーリング柱状図

調査名	二級河川　瀬野川水系　瀬野川支川１７　外　砂防激甚災害対策特別緊急事業に伴う業務委託
事業・工事名	
調査目的及び調査対象	砂防　砂防

ボーリング名	No.4(畑賀川)	調査位置	広島県広島市安芸区　中野三丁目外	北緯	34° 23' 25.8555"
発注機関	広島県西部建設事務所	調査期間	令和3年 7月27日～ 令和3年 7月28日	東経	132° 32' 07.2179"
調査業者名		主任技師		現場代理人	コア鑑定者 / ボーリング責任者
孔口標高	TP 106.56m	角度	180 上 90 下 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南
総削孔長	7.00m	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機: YBM-05型 / エンジン: ヤンマーディゼルNFD-10 / ポンプ: GP-5

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	工学的地質区分名(模様)	工学的地質区分名	色調	風化の程度	変質の程度	硬軟	コア形状	割れ目の状態	岩級区分	コア採取率 (%) / 最大コア長 (cm) / RQD (%)	記事	孔内水位/測定月日
	105.86	0.70		シルト混り砂	暗茶							0[0](100)	・河成堆積物	7/30 0.84
1					灰～灰茶							0[0](100)	・細粒分を微量～少量混入 ・砂は角ばった細～中砂主体 ・GL-0.0～0.7mは旧耕土	
2												0[0](100)		
	103.66	2.90		玉石混り礫	白灰							0[0](100)	・大きさが8～10cmの玉石を多く混入 ・礫は大きさ1～5cmの亜角礫主体	
3														
4	102.21	4.35										13[23](100)		
	101.81	4.75		風化花崗岩	灰～茶灰	w3	h1	C	Ⅲ	b	CL		・角礫状～長柱状コアとなる	
5								D	Ⅳ	c		17[17](100)	・ハンマーでたたくと角礫状に砕ける ・一部ハンマーでたたいても容易に割れない硬質な部分あり ・割れ目は水平～20°のものが1～17cm間隔で発達する	
	101.01	5.55						C	Ⅲ	b		12[22](100)	・GL-4.75～5.50mは割れ目が密に発達する	
6														
	99.56	7.00												
7														
8														
9														
10														
11														
12														

標準貫入試験



N値	深度	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量
2	1.15	2		
	1.45	300		
12	2.15	12		
	2.45	300		
23	3.35	23		
	3.65	300		
50以上	4.10	50	250	
		250		
50以上	4.35			
	5.00	貫入不能		

原位置試験	室内試験	削孔月日	削孔速度 (cm/h)	孔径・孔壁保護	コアチューブ・ビット	給圧 (MPa)	回転数 (rpm)	送水圧 (MPa)	削孔水・送水量 (L/min)	排水量 (L/min)
				66	S/打込み	0	0	0	W3/0	0
				86/ケーシング	HW/DI	5	180	0	W3/6	0
		7/29		66	HW/DI					
		7/30				5	180	0	W3/8	0